



# 舞鶴小だより

平成29年2月7日号 文責 学校長 相河竜治

## あいさつの輪を地域全体に広げましょう!

### ～新たなあいさつ運動に取り組んでいます～

1月25日(水)の朝に「1月の学校集会」を行いました。今回は、朝のあいさつをテーマに取り上げました。

朝、児童玄関の前で子どもたちとあいさつをする際、笑顔で明るく元気にさわやかに「おはようございます!」と言った子に、ハイタッチをしながら最高の評価として「おはようございます! Very Very Good!」と言っていました。次の3つのあいさつができた時に、さらにその上の評価として「おはようございます! Excellent!」と言いますよと話しました。その3つとは、笑顔で明るく元気にさわやかに…

- ① 「校長先生、おはようございます!」と「校長先生」をつけることができた時
- ② お辞儀をしながら「おはようございます!」と言った時
- ③ 「しました! おはようございます!」と言った時です。

ところで、③の「しました!」とは何を「しました」のかという、朝、家から学校に来るまでの間に…

- ① 旗振りの保護者の方にあいさつを「しました」時
- ② 安全・安心の見守りボランティアの方にあいさつを「しました」時
- ③ 地域の知っている方にあいさつを「しました」時の3つです。

2月の学校集会では、さらに地域のあいさつ運動を進める提案をする予定です。今後は、旗振り当番や見守りボランティアの方、地域の方々に対する「あいさつ運動」を本校の最重要課題の一つとして取り上げ、あいさつ一杯の舞鶴小学校にすることはもちろん、あいさつ一杯の舞鶴地区になるよう取り組んでいきます。



## 穴切神社節分地域交流学校訪問がありました!

2月3日(金)のお昼の校内放送で穴切神社宮司の秋山さんによる「節分TV放送」を行い、節分の由来や立春等について、詳しくわかりやすく説明してくださいました。その後、穴切神社節分保存会の皆様による学級訪問が行われました。保存会10名の方にお越しいただき、各学級を回りながらオニ役の皆さんは壁を叩いたり、うなり声を上げたり、

子どもを捕まえて抱き上げたり、汗びっしょりになりながら活躍していただきました。中には怖くて泣き出してしまう子もいましたが、みんな怖がりながらも嬉しそうに豆をぶつけていました。この怖くて楽しい体験は、子どもたちの一生の思い出となることでしょう。

穴切神社節分保存会の皆様、本当にありがとうございました。



# 改めて授業について取り組んでいます!

## ～ 校長参観授業の実施を通して ～

「校長参観授業」とは、私が教室訪問をして1校時分じっくりと授業参観させてもらう授業です。今までは私が突然教室を訪問して5～10分ほど授業を参観させていただいていたのですが、今回は、学級担任とあらかじめ訪問する授業を相談し、子どもたちが主役となって活躍する「学び合い」の学習（文部科学省の提唱するアクティブ・ラーニングの1つ）をしてもらうように変えました。各学級で、素晴らしい実践が展開され、子どもたちが主体的に学習しています。



1年生では、先生に支援してもらいながら自分の考えをクラス全員の前で発表している



2年生の班の話し合いでは、話し合いのルールを明確にし、積極的に意見交換している



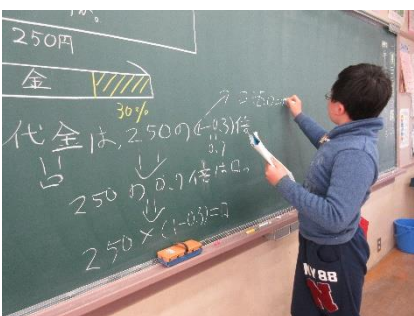
同じく2年生では、隣の席の子どもとの意見交換や共同作業を大切にしている



5年生の班の話し合いで、自分のノートを相手に見せるようにして自分の考えを説明している



6年生の班の話し合いで、1冊のノートを囲んでみんなで意見を交換している



自分の考えを説明するのに、自ら進んで前に出て、黒板に板書している

### <学習感想より>

- 今日の（学び合いの）問題は解いていてとても楽しかったです。
- 友だちの意見を聞くと、自分とは違う考えが出てくるので、これからはよく聞こうと思った。
- 友だちの考えを理解しようと思って、なんとなくわかりました。自主学习でまとめてはっきりわかるようにしたいと思います。

まだ、校長参観授業は始まったばかりで、まだ実施していない学級でもすべて実施する予定です。いろいろな素晴らしい実践が出てくることを楽しみにしています。その様子について、学校HPや学校だより等でこれからもお知らせしますので、楽しみにしてください。※ なお、左下の学習感想にあるように、自主学习ノートの取組が大切になりますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。